

広報りくぜんたかた

# Takata

# 12

December 2017  
No.1021



## 狙い定め放水体験

(11月12日、消防・防災フェスタ)



# 新しい中心市街地で初めて開催 陸前高田市産業まつり

陸前高田市産業まつりは11月4、5日の両日、まちなか広場とアバッセたかた周辺で開催されました。中心市街地で初めての開催となった今回は、市内の農林水産業や商工業者らが、自慢の特産品や加工食品などを展示販売。市内だけでなく、初参加の松江市をはじめ、交流都市の特産物が人気を集めたほか、多彩なイベントや伝統芸能の披露も行われ、訪れた人々を楽しませました。



- 1 餅まきならぬ農業まつりの「どん菓子まき」にも多くの人が集まりました
- 2 建設業協会のブースで行われたショベルカーの操作体験
- 3 広田湾漁協の秋サケなどの鮮魚販売には長い人の列ができました
- 4 恒例となりつつある陸前高田商工会青年部の「本床畳投げ」にはたくさんの方々が参加しました
- 5 子どもたちが力いっぱい餅つき体験
- 6 花巻市の郷土芸能「春日流八日市鹿踊」は力強い舞を披露しました



# Takata 夢追人

大切な命を守るため交通安全活動を継続してきた



市の交通指導員を長い間務めながら自身も優良運転で県知事表彰を受賞

● Profile  
昭和19年陸前高田市生まれ。昭和58年に市交通指導員に任命されて以来、34年以上、交通安全活動に努め、自身も昭和52年から40年以上無事故・無違反を継続。血液型A型のふたご座。

## 鈴木信子さん

すずき・のぶこ 73歳 矢作町

◎広報りくせんたかた  
**Takata**  
平成29年12月号 No.1021

### CONTENTS\_目次

- 2 Takata夢追人 鈴木信子さん
- 3 Front Topics 市産業まつり
- 4 Pick Up  
気仙中学校女子バレエ部が  
新人戦県大会で33年ぶり優勝
- 6 28年度決算報告
- 8 市職員の人数・給与など公表
- 9 市政懇談会の開催報告
- 10 市政NEWS & TOPICS  
一本松に関する協定を締結/国営追悼・祈念施設(仮称)管理棟などが着工/風景づくりシンポジウム
- 11 市民のひろば 祝いの百寿  
市役所からのHOT LINE  
29年度上半期分の市長交際費を公表
- 12 健康だより  
介護お茶のみ話、保健だより
- 13 生涯学習情報 はまらっせあ
- 14 地域の話  
横田あゆの里まつり/秋季消防演習/消防・防災フェスタ/2017陸前高田応援マラソン/市長と児童の語る会/たかたの美味しい食財教室
- 16 気仙風土記(651)
- 17 慶弔・数字で見る陸前高田市
- 18 INFORMATION
- 20 今月のおすすめレシピ



### COVER STORY\_ 今回の表紙

初開催となった消防・防災フェスタは11月12日、市消防防災センターで行われ、多くの家族連れなどにぎわい、来場者は消防車両からの放水をはじめとした、さまざまな訓練を体験しました。(関連記事 14頁)

今まで交通指導員として賞をもらったことはあったが、個人としての賞は初めて。簡単にもらえるものではないと思うのでとてもうれしい。

29年度「正しい交通ルールを守る運動県民大会」で交通安全功労者等の個人の部で、優良運転者として県知事表彰を受けた鈴木信子さんは喜びを見せた。

ほぼ毎日、車の運転をしながら昭和52年から40年以上無事故・無違反を継続してきた鈴木さん。昭和58年に市交通指導員に任命されたからは、特に違反や事故を起こさないよう意識し「人に交通安全を指導する立場になってからは、

模範となるよう交通指導員の自覚を持ち運転してきた」と振り返り、「優良と認められる運転を続けてきたが、交通指導員としての活動があったからこそ、このような賞をもらったのでは」と話す。

「長い間、交通指導員を続けてきたが、矢作小学校の児童たちから手作りの感謝状をもらったときは涙がでるほどうれしかった。また、活動を覚えてくれているんだなと思った」と話す鈴木さんは「体が元気で健康なうちは、模範となるような車の運転を心がけ、地域の皆さんの大切な命を守る交通指導員としての活動を続けていきたい」と意欲を見せた。

# 県新人大会で栄光をつかんだ 気仙中女子バレー部の選手たち

①学年②身長③  
ポジション④大  
会の感想、今後  
の目標など



**1 武藏 美海**  
Musashi Miu

①2年②160cm③レフト  
④気仙中として最後の県  
新人戦で優勝できてとて  
も嬉しいです。全中とい  
う舞台でいつも支えてく  
ださっている方々に「恩  
返し」をします！



**2 千葉 南海**  
Chiba Minami

①2年②159cm③セッター  
④県大会で支えてくだ  
さった方々に恩返しがあ  
り、良かったです。気  
仙中でいられるまで精  
いっぱい恩返しをしてい  
きたいです。



**3 荒木 夏姫**  
Araki Natsuki

①2年②151cm③センタ  
ー④支えてくれた方々に  
自分たちのプレーをして  
恩返しできたとします。  
気仙中70年の歴史とも  
に気仙中バレーの歴史も  
刻んでいきたいです。



**4 千葉 美瑠**  
Chiba Miru

①2年②161cm③センタ  
ー④県大会は33年ぶり  
に優勝できて嬉しかった  
です。あと4カ月、残り  
の大会も優勝できるよう  
仲間とともに頑張ってい  
きたいです。



**5 佐々木咲良**  
Sasaki Sara

①2年②154cm③ライト  
④気仙中最後の県大会  
です。素晴らしい結果が  
とれてうれしかったです。  
今後、たくさん優勝して  
「気仙」という名を残せ  
るよう頑張りたいです。



**6 熊谷七虹華**  
Kumagai Nanaha

①2年②157cm③センタ  
ー④これからいろいろな  
大会で優勝して、応援  
していただいている方々  
に恩返しできるように頑  
張ります。



**7 鈴木 愛実**  
Suzuki Manami

①2年②157cm③リベロ  
④一人一人が攻め、粘  
りのプレーをしたから県  
優勝できたと思います。  
優勝し、気仙中という名  
を残せるよう日々の練習  
を大切にしていきたいです。



**8 中村 真緒**  
Nakamura Mao

①1年②156cm③リベロ  
④県新人戦の優勝はチ  
ームワークとたくさんの  
応援のおかげだと思います。  
気仙中は今年で閉校だけ  
ど、最後の最後まで粘  
りのプレーで戦いたいです。



**9 菅野 愛美**  
Kanno Aimi

①1年②166cm③レフト  
④先輩と父母の皆さま、  
地域の方々や先生方に  
恩返しできて嬉しま  
す。サーブを強化し、  
すべての大会で優勝で  
きるよう頑張ります！



**10 熊谷 真伶**  
Kumagai Marei

①1年②166cm③レフト  
④育成会や地域の方々  
への恩返しできればと  
大会へ臨みました。気  
仙中最後の1年、感謝  
の気持ちを忘れず、全  
ての大会で優勝でき  
るよう頑張りたいです。



**11 小泉 舞桜**  
Koizumi Mao

①1年②157cm③セッター  
④気仙中バレー部の仲  
間とバレーができること  
がすごく幸せです。感謝  
の気持ちを忘れずに練習  
し、その気持ちを恩返し  
に変えて頑張りたいです。



**12 小泉佳詩乃**  
Koizumi Yoshino

①1年②145cm③ライト  
④気中バレー部のねばり、  
攻めのプレーで勝ち進  
めて良かったです。今年  
で最後なので、育成会  
などに感謝の気持ちを  
伝えられるよう頑  
張りたいです。



**13 菅野 未羽**  
Kanno Miwa

①1年②159cm③ライト  
④先輩をしっかりとサ  
ポートでき、自分のやる  
べき事はしっかりでき  
たと思います。来年、  
統合になるけど自分  
の力を発揮できるように  
頑張ります。

## 県中学校新人大会の結果

【1回戦】	○2 (25-11)	○南	0 南城(花巻市)
	○2 (25-9)		
【2回戦】	○2 (25-6)	○遠	0 遠野(遠野市)
	○2 (25-9)		
【準々決勝】	○2 (25-17)	○西	0 西根(八幡平市)
	○2 (25-10)		
【準決勝】	○2 (25-10)	○胆	0 胆沢(奥州市)
	○2 (25-17)		
【決勝】	○2 (25-17)	○上	0 上野(北上市)
	○2 (25-8)		

※岩手代表で東北選抜大会へ出場予定

▶優秀選手賞 武藏美海、菅野愛美



全試合をストレートで勝利し県の頂点に登った気仙中学校女子バレーボール部

## — 県中学校新人バレーボール大会で33年ぶり優勝 —

# 地域や父母の支援に支えられ 気仙中最後の大会で有終の美

**県** 中学校新人バレーボール大会は11月18日・19日の両日、一関市総合体育館などで行われ、気仙中学校(熊谷佳美校長、生徒49人)の女子バレーボール部(武蔵美海主将、部員13人)が33年ぶり4度目の優勝を果たしました。

32チームが出場し、トーナメントで競い合ったバレーボール女子。選手13人のうち、160センチ後半が2人だけと、体格的に恵まれているわけではない気仙中ですが、チーム伝統の粘り強い守備とスピード感ある攻撃で相手を寄せつけず、1回戦から決勝まで全ての試合にストレートで勝利し、県の頂点に登り詰めました。

東日本大震災の津波で校舎が被災し、旧矢作中学校の校舎を利用している気仙中は、スクールバスで通学する関係から、部活動は1時間から1時間半程度、練習時間が限られる中、父母会や育成会が手厚くサポートし、週1回の夜間バレーや県内外の遠征時のマイクロスバ運動など、全面的にバックアップをしてきました。佐々木伸一監督は「父母会の協力が大きかった。県外

への遠征なども行えたからこそ、本番でものびのびと実力を発揮できた」と話しました。選手らはそれぞれ「恩返し」という言葉を使い、支えてくれた父母や地域の人々、監督やコーチに感謝の気持ちを表しました。

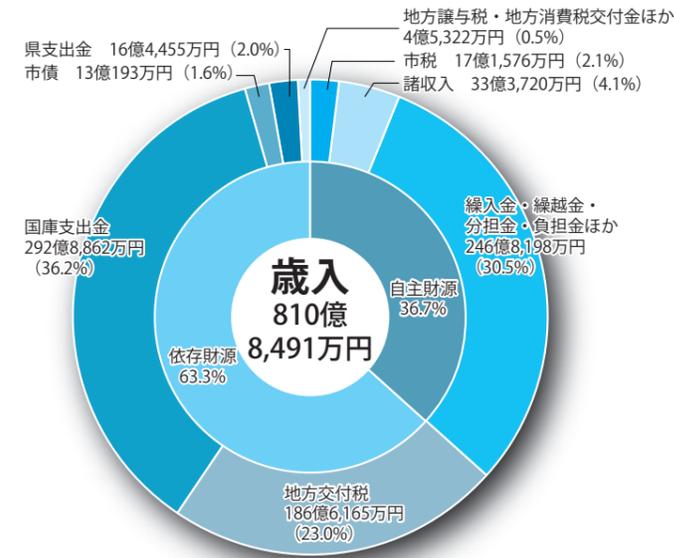
30年度に第一中学校との統合を控える同校。気仙中女子バレー部は、来年1月6日・7日に秋田県で行われる東北選抜大会をはじめ、残された大会でも最高の結果を残すため、全力でプレーをしています。



(左から)武蔵主将、千葉南海副主将、荒木夏姫部長は11月21日市役所を訪れ、戸羽市長に優勝報告を行いました

市の28年度の決算が市議会第3回定例会の最終日（9月20日）に認定されました。一般会計の歳出は、約769億9800万円、前年度より約125億9100万円増加しました。主に東日本大震災復興関連基金積立金が増加したことで総務費が大幅な増となりました（金額は1万円未満を四捨五入）。

◆問い合わせ先：市役所財政課財政係（内線161）



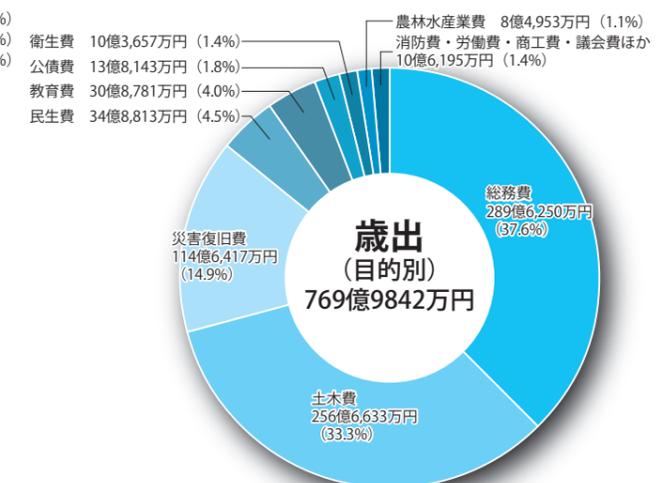
円グラフ1 歳入内訳

**歳入** 上の円グラフ1は28年度の一般会計の歳入(収入)の内訳です。決算額は、810億8491万円、前年度より148億1700万円(22.4%)の増加となりました。構成比は、国庫支出金が歳入総額の36.2%を占め、繰入金26.4%、地方交付税23.0%の順となっています。

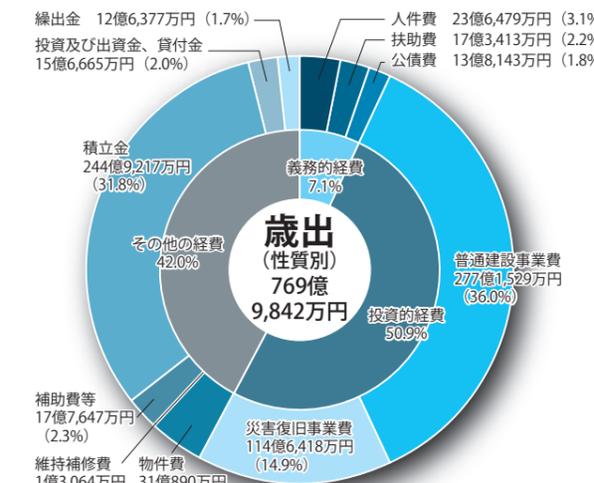
財政の自主性・安定性を示す自主財源の比率は、前年度より13.0%減少し、36.7%(297億3494万円)でした。

**歳出** 市の28年度の一般会計の歳出(支出)決算額は769億9842万円、前年度より125億9137万円の増加となりました。

下の円グラフ2のとおり、歳出の目的別分類の構成では、総務費が37.6%と最も高く、続いて土木費33.3%、災害復旧費14.9%の順となっています。内訳は、総務費が東日本大震災復興交付金基金積立金などの増加により前年度比79.3%の増加、土木費が防災集団移転促進事業費の減少などにより前年度比18.6%の減少、教育費が保健体育施設建設事業などの増加により86.0%の増加となりました。また、下の円グラフ3のとおり、性質別では、復興事業などに使われる普通建設事業費(36.0%)が最も多くなっています。



円グラフ2 歳出(目的別)内訳

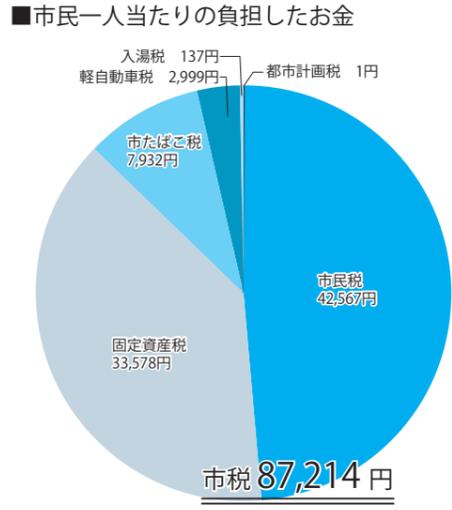


円グラフ3 歳出(性質別)内訳

市民一人当たりに使われたお金(一般会計)  
合計 391万3,912円

総務費	147万2,195円	民生費	17万7,305円	衛生費	5万2,690円	農林水産業費	4万3,182円	商工費	1万6,808円
土木費	130万4,647円	教育費	15万6,957円	災害復旧費	58万2,736円	公債費	7万220円	その他	3万7,172円

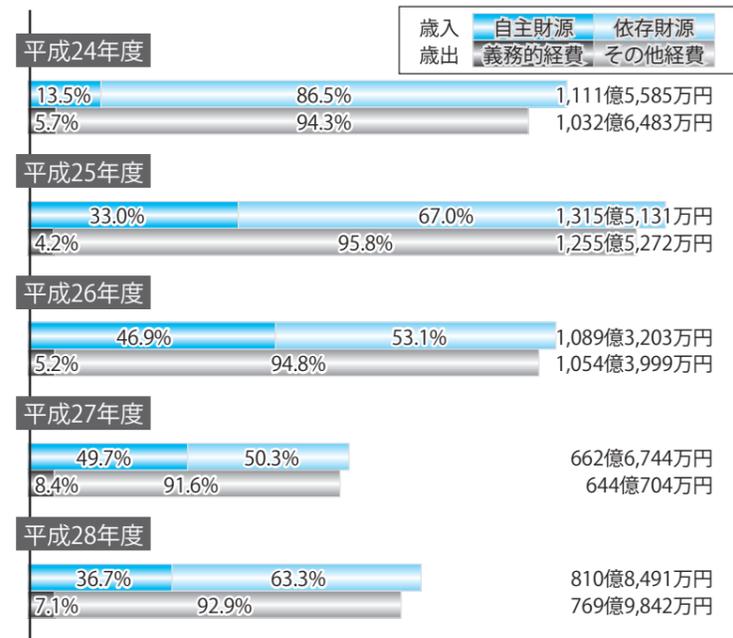
※29年3月31日現在の人口(19,673人)で計算



平成28年度各会計の決算額

会計名	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計	810億8,491万円	769億9,842万円
特別会計		
下水道事業	5億5,580万円	5億5,462万円
農業集落排水事業	5,659万円	5,659万円
漁業集落排水事業	7,333万円	7,333万円
国民健康保険		
事業勘定	31億2,065万円	31億498万円
診療施設勘定	2億9,963万円	2億9,963万円
後期高齢者医療	2億1,308万円	2億1,308万円
介護保険		
保険事業勘定	25億2,160万円	24億8,481万円
介護サービス事業勘定	1,076万円	1,022万円
繰入繰出重複額	12億7,358万円	12億7,358万円
合計	866億6,277万円	825億2,210万円

過去5年の一般会計決算状況の推移



**財政用語メモ**

- ▶自主財源…市税や各種使用料など、市独自で収入できるもの。
- ▶依存財源…国や県からの交付金や借入金など。
- ▶地方交付税…市の財政力に応じて国から交付されるもの。一般財源とされ、使い道に制限がない。
- ▶市債…事業を行うために借り入れる長期借入金。単に借金としての性格だけでなく、住民負担を後年度にも残し、世代間で負担を公平にするための調整機能を併せ持つ。
- ▶投資的経費…道路や橋、学校の建設など、行政水準の向上に直接寄与する経費。公共施設整備にどれだけ重点を置いているかを図るのに有効な歳出区分。
- ▶国庫、県支出金…市が行う事業への国、県からの補助金。
- ▶扶助費…社会保障制度などに基づいて支出する経費。
- ▶積立金…財政運営などのために、一時的に積み立てておくもの。
- ▶特別会計…特定の事業を行う場合や、特定の歳入歳出を充てる場合に、一般会計とは別に収支整理を行っているもの。
- ▶繰入繰出重複額…各会計間で繰り入れられたり、繰り出したりした金額。それぞれの会計決算額を合計すると、この額が重複し、決算額が増えるため、差し引いて純決算額を算出。

【市政懇談会の開催日(参加人数)】

▷生田地区	10月11日(33)	▷米崎地区	11月6日(42)
▷下矢作地区	10月12日(19)	▷高田地区	11月13日(100)
▷広田地区	10月16日(53)	▷長部地区	11月14日(29)
▷矢作地区	10月19日(26)	▷横田地区	11月20日(42)
▷小友地区	11月1日(33)	▷竹駒地区	11月24日(37)
▷今泉地区	11月2日(13)		

**①まちづくり総合計画の策定について**

◎各地区のまちづくり将来計画と総合計画の関連性はどうか。  
 ◎総合計画が最上位の計画となり、それに従う形で地域ごとの将来計画を考えていくことになる。  
 ◎総合計画策定に向けた審議会の委員構成は、一般市民を中心にし、その中でも若い人から高齢者まで幅広い世代にするべきだ。  
 ◎学識者や団体の長としても、全員陸前高田市と想定している。一般公募については、できるだけ若い人の声を反映

させるためにも10代〜20代の人にも参加してほしいと考えている。  
 ◎高齢者や障がいのある人がどのように社会参加し、元気に暮らしていくかの位置付けをしてほしい。  
 ◎障がい者であれ高齢者であれ、その方の役割や生きがいがある計画にしたい。  
 ◎総合計画には、海山川の自然を生かしながら安心して住める「自然にやさしい」という点を前面に出してほしい。  
 ◎今後は、お金をかけずに自然を回復する方策を、専門家に検討してもらうことなどを考えていきたい。



寄せられた質問に回答する戸羽市長

◎市道や県道などの道路を整備する際には、地域住民向けの説明会を開催してほしい。  
 ◎県などの関係機関と調整し、開催を検討していきたい。  
 ◎災害公営住宅は高層だが消防署にははしご車がない。消防活動はどうするのか。  
 ◎災害公営住宅は建物設備に放水管を接続し、火災発生の際のみで消火活動を行うことができる構造となっている。  
 ◎企業誘致の施策について取り組みを教えてください。  
 ◎ゴールデン・ピーカンなど企業誘致についての一定の成果はある。若者が市内に残れるような企業誘致や起業支援に取り組みたい。

**まちづくりに関する市政懇談会を開催**

～11会場に延べ427人が参加～

市は、10月11日から11月24日の間、各地区のコミュニティセンターなどで市政懇談会を開催しました。全11会場には、延べ人数で427人が参加し、「まちづくり総合計画」や「市役所新庁舎整備方針(案)」などについて、さまざまな議論が交わされました。ここでは、各テーマごとに寄せられた主な質問や意見と回答を紹介します。

**②新庁舎整備方針(案)について**

◎来客用駐車場が80台分とのことだが、足りないのでは。  
 ◎職員の駐車場は、庁舎敷地外に配置し、来客用駐車場については、震災前の駐車台数を上回る広さを確保します。  
 ◎女性用トイレに子ども用の小便器を設置してほしい。また、男性用トイレにも、おむつ替えのスペースを設置してほしい。  
 ◎誰にもやさしい、利用しやすい庁舎を目指しており、多目的トイレとあわせ、整備を行います。

**③市政運営全般について**

◎今後のBRTや路線バス、通学バスなどの運行計画はどう考えているか。  
 ◎BRTについては、来春に各駅停車と快速の運行を検討している。路線バスなどについては、道路の整備状況や住民のニーズを考慮し、地域にあった交通手段を検討していきます。  
 ◎市道や県道などの道路を整備する際には、地域住民向けの説明会を開催してほしい。  
 ◎県などの関係機関と調整し、開催を検討していきたい。

職員の給料と特別職の報酬などの状況

①平均給料月額と平均年齢(29年4月1日現在)

区分	一般行政職 (一般事務・技師など)		労務職 (用務員など)	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
市	29万2,259円	40.3歳	30万4,778円	46.4歳
国	33万0,531円	43.6歳	28万6,833円	50.6歳

②初任給(29年4月1日現在)

区分	一般行政職		労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
市	16万9,100円	14万7,400円	14万4,800円
国	17万8,200円	14万6,100円	14万3,500円

③経験年数・学歴別平均給料月額(29年4月1日現在)

経験年数	一般行政職		労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
10年	23万9,800円	21万4,500円	20万5,800円
20年	31万6,300円	29万0,200円	27万6,900円
30年	34万4,500円	33万7,700円	31万0,600円

④特別職の報酬など

特別職のうち、市長、副市長、教育長、市議会議員には給料(報酬)と期末手当が支給されています。

区分	月額	期末手当
給料	市長	3.25カ月分
	副市長	
	教育長	
報酬	議長	3.25カ月分
	副議長	
	議員	

(28年度支給実績)

市職員の給与などを公表します



市職員の人数や給与などを公表します。詳しい内容は市ホームページで公開しています。

◆問い合わせ先…市役所総務課職員係(内線154)

職員数の状況

①一般行政職の級別職員数(29年4月1日現在)

級	代表的な職名	職員数	構成比
1級	主事、技師、主事補	33人	14.0%
2級	主事、技師	66人	28.0%
3級	係長、主任、主任主事、主任技師	77人	32.6%
4級	課長補佐、副主任	36人	15.2%
5級	課長、室長	16人	6.8%
6級	部長、局長	8人	3.4%
合計		236人	100.0%

②部門別の職員数(各年4月1日現在)

部門	職員数		増減(主な理由)
	28年	29年	
議会	4人	4人	± 0人
総務	53人	55人	+ 2人(派遣職員から正職員への配置替え)
税務	8人	7人	- 1人(正職員から派遣職員への配置替え)
民生	56人	54人	- 2人(正職員から派遣職員への配置替え)
衛生	13人	13人	± 0人
農林水産	23人	23人	± 0人
商工	9人	6人	- 3人(正職員から派遣職員への配置替え)
土木	36人	34人	- 2人(正職員から派遣職員への配置替え)
教育	33人	37人	+ 4人(教育環境の充実)
消防	36人	36人	± 0人
病院	9人	8人	- 1人(医師の欠員)
水道	11人	8人	- 3人(正職員から派遣職員への配置替え)
その他	7人	7人	± 0人
合計	298人	292人	- 6人

※派遣職員、臨時職員および嘱託職員を除く。復興事業を推進するために雇用期間を限定した任期付職員を含む。

## 「奇跡の一本松」の所有権に関して ユースホステル協会と協定を締結

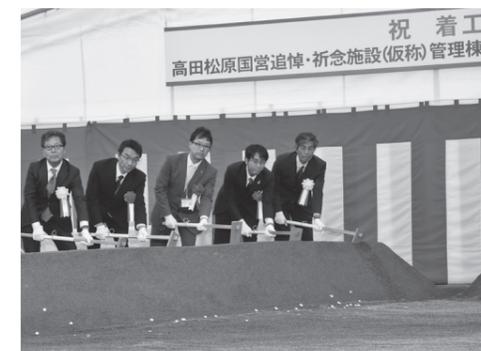


一本松の前で協定書にサインを交わした山谷会長（右）と戸羽市長

市は、一般財団法人日本ユースホステル協会（山谷えり子会長）と「奇跡の一本松」の所有権に関する協定を締結しました。

締結式は11月6日、気仙町の一本松前で行われ、奇跡の一本松やその根、苗木の所有権などについて定めた協定書に山谷会長と戸羽太市長が署名。山谷会長は「国営の公園に、一本松も震災遺構として置かれる。この機をとらえ、所有権を移すことに決めた。津波の教訓を次世代につなげる象徴となれば」と述べ、戸羽市長は「一本松をしっかりと管理し、思いをつないでいきたい」とあいさつしました。今後、一本松付近は、国、県、市が整備を進める高田松原津波復興祈念公園となります。

## 高田松原津波復興祈念公園の 新「道の駅」や伝承施設が着工



着工式では関係者により「鍬入れの儀」が行われました

「高田松原津波復興祈念公園」の国営追悼・祈念施設（仮称）管理棟建築工事などの安全祈願祭と着工式は11月15日、気仙町の現地で行われ、関係者らが工事の安全を願いました。

管理棟は、鉄筋コンクリート造、一部鉄筋造りの2階建てで、建築面積は約4058平方メートル。東日本大震災の伝承施設や物産販売などを行う新しい「道の駅」の機能を持つ施設となります。発注者である国土交通省東北地方整備局・東北国営公園事務所の武藤徹所長は「人々が集い、楽しむ機能を持ち合わせると同時に、震災犠牲者の鎮魂と追悼、教訓を未来に伝承し、復興の様子を国内外に発信する一体的な公園として整備を進めていきたい」と述べました。

## 陸前高田の景観について考える 風景づくりシンポジウム



景観形成について発言するパネリストら

復興後の街並みについて考える「風景づくりシンポジウム」は11月19日、コミュニティホールで行われ、市民ら約90人が参加しました。

高田松原津波復興祈念公園の計画、設計に関わった内藤廣東京大名誉教授が講演し、公園のコンセプトや機能を自身の考えを交えながら紹介。「風景や景観は皆さんの心の中にすでにあるもので、それを形にすることが景観づくり。祈念公園が皆さんの思いがにじんだような風景となれば」と話しました。

また、シンポジウムでは「これからの陸前高田の風景について」をテーマに、パネル討論が行われました。

## 祝いの百寿

市は、めでたく満百歳を迎えた3人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

**佐藤ミヨノさん** 小友町 大正6年10月5日、広田町字大陽生まれ。故・福次郎さんと結婚後、3人の子どもをもうけ、孫8人、ひ孫18人、玄孫2人に恵まれています。以前はゲートボールや近所の人とお茶飲みをすることが好きでした。現在は、介護老人福祉施設「松原苑」に入所していて、職員の介助に笑顔で「ありがとう」と声をかけています。長寿の秘訣は何でも食べることだそうです。



**佐藤チカさん** 小友町 大正6年10月25日、広田町字後花貝生まれ。故・文雄さんと結婚後、3人の子どもをもうけ、孫6人、ひ孫6人に恵まれています。デイサービスなどを利用する施設では、塗り絵に一生懸命に取り組み、完成したものを持ち帰りたいと言うほど。友人や施設の職員に話しかけられると、ニコニコと笑顔で話しています。

**津田ヌヒコさん** 広田町 大正6年11月3日、広田町字泊生まれ。故・正さんと結婚後、4人の子どもをもうけ、孫7人、ひ孫8人に恵まれています。若いころは、東京高等技芸学校で学んだ裁縫技術で内職をしたり、子どもたちのために服やバレエシューズを手作りしたりし、今でも簡単な縫い物は自分でしています。介護関係者や周囲の人のおかげで元気で過ごせることに感謝しているそうです。



※対象期間 9月16日～11月15日  
希望した人のみ掲載

## 29年度上半期分の 市長交際費を公表

◆問い合わせ先…企画政策課秘書係(内線171)

### ■29年4月～9月の市長交際費

分類	件数	金額	主な内容
お祝い	31件	131,000円	保育所入所式、金婚祝賀会、うごく七夕まつり、気仙町けんか七夕まつりほか
弔慰	10件	93,200円	100歳以上長寿者、消防団員、市勢功労者などの葬儀の際の香典、生花
会費	18件	92,100円	日本の森・滝・渚全国協議会交流会、気仙地区議会議員交流会ほか
記念品・土産	6件	79,872円	海外出張訪問先(シンガポール・アメリカ)への土産など
計	65件	396,172円	

29年4月から9月までの市長交際費は左の表のとおりです。合計は65件・39万6172円でした。同交際費は、市長が公の交際を進める上で、必要な経費と認められており、社会通念上、妥当な範囲で最少にとどめるよう配慮しています。なお、交際費の内容は毎月市ホームページで公表しています。

生涯学習情報

# はまらっせあ



## 伝統芸能への誘い②

ここでは、市内の各地にある先祖伝来の郷土芸能を紹介します。

### 【槻沢念仏剣舞＝横田町槻沢＝】

槻沢念仏剣舞は、藤原泰衡に襲われ自害し成仏できずに迷う源義経一族の魂を退散させるため、中尊寺一山の僧侶が祈祷していたとき、一匹の小猿が現れて、拍子面白く踊り、亡霊のころを和らげて成仏させた様子演じるものです。1度は途絶えましたが、明治中頃に上住から伝授され、継承されています。

現在では、子ども剣舞も含め、例祭の奉演や盂蘭盆回向参りをはじめとした、市内外のイベントで披露されています。

◆問い合わせ先…市郷土芸能団体連絡協議会事務局  
(市教育委員会生涯学習課生涯学習係内(内線254))



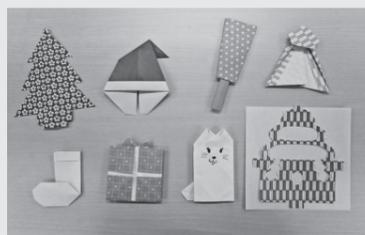
槻沢念仏剣舞の子ども剣舞

Library

## 図書館情報

☎0192(54)3227

### 「おりがみでつくろう！かざろう！」



いろいろな折り紙や切り紙の作り方の本の展示も行います

大きなおりがみを折ったり切ったりして、図書館の本にのっている季節の飾りを作る「おりがみでつくろう！かざろう！」を開催します。作った飾りは、アバッセタカタ専門店街に飾り付けされます。申し込み不要で、誰でも自由に参加できます。

◆日時…12月17日(日)、午前10時～午後4時  
◆場所…アバッセタカタパブリックスペース

地域包括  
支援センター発！

## 介護お茶のみ話

その38

### 冬場の活動に レクリエーション 用品を貸し出し中

寒さが日ごとに増し、室内で過ごす時間が増えていないでしょうか。体を動かす機会が減ると、体力が低下しやすくなります。市は、高齢者の集まる場や社会参加を支援しています。冬場の活動についての相談が増えています。「グラウンド・ゴルフに変わる室内で盛り上がるものはないか」、「集まる機会はあるが、お茶のみだけではなく、何か楽しめるものはないか」などさまざまです。

市は、左のような室内でも楽しめるレクリエーション用品を取りそろえ、貸し出しを行っています。数に限りはありますが、イベントや人が集まる場などで使用したい場合には、ぜひお問い合わせください。

- ◆レクリエーション用品
- ① スライドカーリング
- ② カーリングコン
- ③ バッグ
- ④ グラウンドヤード



グラウンドヤード  
(健康のつどいでの様子)



スライドカーリング  
(大祝公民館)

◆問い合わせ先…市地域包括支援センター(市役所保健課 包括支援係・内線248)

- ⑤ クラブ
- ⑥ スキヤキ・ジャンケンゲーム
- ⑦ 思い出カルタ昭和の名曲
- ⑧ 唱歌カルタ・健康カルタ
- ◆運動用品
- ① オーバーボール
- ② ノルディックポール
- ③ いきいき百歳体操DVD・バンド

430

### 保健 だより



### 寒い冬を 健康的に過ごすため

冬は、室内で過ごすことが多く、体力が低下しやすくなります。空気が乾燥しているため、鼻や喉の粘膜が炎症を起しやすくなり、風邪を引きやすくなります。寒い冬を健康的に過ごすために、次のことに気を付けましょう。

#### ●温度差に注意！

冬の寒さは、血管を収縮させ、血圧を上昇させます。暖かい部屋から寒い部屋への移動など、急激な温度変化も血管に大きな負担をかけます。このような血圧の急激な変化は、心臓や脳血管の障害を引き起こすことがあるため、注意が必要です。トイレや脱衣所に暖房器具を置くなどして、部屋の温度差が小さくなるように工夫しましょう。

#### ●免疫力を高める食生活

冬場が旬の野菜や果物には、免疫力を高める栄養素がたくさん含まれています。野菜は毎食摂るように心がけ、果物も間食に取り入れるようにしましょう。疲労や睡眠不足は、免疫力を低下させるため、しっかりと睡眠を取り、寒い冬を健康的に過ごしましょう。

◆問い合わせ先…市役所保健課保健係(内線243)

#### ●手洗いと保温

外から帰った時や食事の前には、必ず手洗いをしましょう。手を拭くタオルなどを清潔にしておくことも大切です。身体が冷えると血液の循環が悪くなり、免疫力が低下するため、衣類などで身体を冷やさないようにしましょう。衣類は、厚手の服を一枚着るよりも、薄めの服を重ね着することでより暖かくなります。首や袖、足元など衣服の開口部をふさぐことで、保温効果が高まるため、マフラーや手袋などを上手に使いましょう。



大勢のランナーが一斉にスタートしていきました

### 2017陸前高田応援マラソン

#### 小雪舞う中1000人が健脚を競う

「復活の道しるべ 2017陸前高田応援マラソン」は11月19日、米崎小学校前を発着とする周回コースで行われ、小雪のちらつく中、ランナーたちが晩秋の陸前高田路を駆け抜けました。

今回から新しく設けられた10km高校生以上(男・女)の部など計11種目に1,078人が参加。エンジョイランでは恒例の仮装ランナーのほか、サッカー元日本代表の本田泰人さん(48)も参加し、沿道の市民と触れ合いながらゴールを目指していました。

### 横田あゆの里まつり

#### 雨に負けず地域の秋の味覚発信

横田あゆの里まつり(同実行委員会主催)は10月29日、川の駅よこたで開かれました。

あいにくの雨で一部の催しは中止となる中、主役のアユの炭火焼きをはじめとした「くいどころコーナー」が人気を集めたほか、恒例のジャンボのり巻き作りや案山子コンクールは実施され、訪れた人は横田の秋を堪能しました。来場者の中には「郷土料理の『カニのふわふわ』目当てで来た。この時期にしか食べられないから楽しみ」と話す人もいました。



香ばしいアユの塩焼きをたくさんの来場者が楽しみました

### 市長と児童の語る会

#### 街の未来や復興の道のりを発表

市長と児童の語る会(市教育委員会主催)は11月20日、コミュニティホールで開かれました。

市内8小学校の6年生137人を対象に行われ、各校の代表2人が将来の街づくりや地域に出て学んだことなどについて発表。児童は関係者に話を聞いた地域の魅力ある場所を取材したりした感想をまとめ、思い描く街の未来や復興の軌跡などを力強く話しました。発表後には、戸羽太市長と児童たちが、「これからの陸前高田」について語り合いました。



発表を前に記念撮影に臨む各校の代表児童たち



4期無火災期間の継続で表彰を受ける広田分団長

### 秋季消防演習

#### 市民の安心・安全へ誓い新たに

市秋季消防演習は11月12日、消防防災センターで開かれ、消防団員ら348人が出動しました。

統監の戸羽太市長は「寒い日が続く、暖房器具を使うなど火災のリスクも増すので、健康に留意し防火活動に取り組んでほしい」と訓示。車両などの観閲が行われ、団員らは災害の備えや地域防災への決意を新たにしました。

また、演習では、25年7月から4期間火災ゼロを継続した広田分団をはじめ4分団が表彰されました。

### たかたの美味しい食財教室

#### 農林水産物の理解を深めるため

たかたの美味しい食財教室は11月24日、広田小学校(鈴木敏彦校長、児童126人)で開かれました。

5年生22人が参加。これまでは、市のブランド米「たかたのゆめ」を使った特別教室が行われてきましたが、今回は初めて水産物に関する紹介も盛り込み、広田湾でのみ養殖されているエゾイシカゲガイなどの説明を行いました。また、児童らはJT植物イノベーションセンターの研究者による米を使った理科実験に取り組み、農林水産物への理解を深めました。



「うるち米ともち米の違いを知る」などの実験した子どもたち

### 消防・防災フェスタ

#### 楽しく体験し防災意識の向上へ

消防・防災フェスタは11月12日、消防防災センターで行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。

防災意識の啓発や防火活動への理解を深めてもらうおうと初めて開催。来場者は、防災関連グッズの展示や同センターの見学、消防車両への乗車や防火服の着装・放水などさまざまな訓練や体験を通して、防災への意識を高めました。大船渡市から訪れていた佐々木颯馬くん(4)は「初めてやったけど、ホースを使った放水が楽しかった」と笑顔を見せました。



消防防災センターの普段は立ち入れない場所を見学する参加者

# 慶弔 (10月16日～11月15日届け出分)

※届け出人が希望した人のみ掲載

## ◇おめでた ( ) は保護者・字名

### ◎男の子

横田	おた 樹	ひろき (弘樹・堂の沢)
竹駒	あさめ ましろ	てっぺい (鉄兵・下壺)
気仙	さかきばら 徠叶	しょう (翔・水上)
高田	すずき 福丸	やすはる (泰治・中田)
米崎	くまがい 永輝	こうせい (晃生・地竹沢)
広田	うすい 拓人	こうじ (浩司・岩倉)
	すずき 貴也	ともかず (友和・六ヶ浦)
	おいかわ 大和	まさや (昌哉・袖野)
	むらかみ 陵空	ゆう (悠・袖野)

### ◎女の子

竹駒	うめざわ 結月	じゅん (順・滝の里)
広田	ささき 梨	まこと (誠・泊)

## ◇お幸せに ( ) は字名

小友	うえのたくや 小野寺千晶	(上の坊)
	おたゆうすけ 下山ひとみ	(瀬沢)

## ◇おくやみ ( ) は年齢・字名

矢作	ふじくら 元治	(86歳・東角地)
	ももい 喜代子	(91歳・雪沢)
	すずき 稔	(73歳・神明前)
	やまかわ ツタエ	(98歳・清水川)
	ささき 好子	(88歳・徳前)
高田	ささき 八千代	(95歳・下和野)
	くまがい 千恵子	(62歳・洞の沢)
米崎	かんの 幸子	(83歳・沼田)
小友	とほ 友彦	(36歳・唯出)
	のろ カツ子	(80歳・谷地館)
	さとう 榮一	(83歳・瀬沢)
広田	こまつ あき子	(79歳・大祝)
	よしだ トキヨ	(103歳・中沢)
	すずき 豊司	(70歳・六ヶ浦)
	むらかみ 千代人	(94歳・山田)

## 数字で見る陸前高田市 (平成29年10月31日現在)

### 市内の火災救急活動 (10月)

( ) は1月からの累計

◆建物	0件 (4件)
◆林野など	0件 (2件)
◆出動件数	67件 (751件)
◆搬送人員	68人 (732人)

### 市の人口 (住民登録人口)

( ) は前月比 出生・死亡数は10月分

男性	9,485人 (+9人)
女性	10,119人 (-4人)
計	19,604人 (+5人)
	(出生11 死亡17)
世帯数	7,618世帯 (+17世帯)

### 市内の交通事故 (10月)

( ) は1月からの累計

◆人身事故	3件 (24件)
◆物損事故	38件 (314件)
◆負傷者	3人 (31人)
◆死亡者	0人 (1人)
◆飲酒運転	0人 (1人)



(651)

斎藤 金野 静一・文責  
藤多美子・挿絵

## 説話群

### ― 気仙の金 ③ ―

(13)

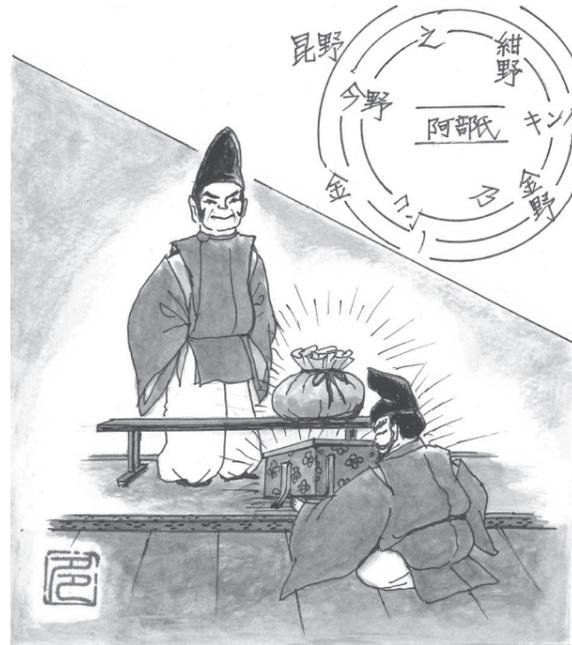
さて、「気仙の金」は本来の『産金史談』に戻ります。気仙には、金野・今野・紺野・昆野などの姓がかなり多くあります。キンノとコンノと2通りの読み方があり、決して一様ではありません。このキンノやコンノは、いずれも「気仙郡司金氏」から生じたといわれ、気仙が生んだ姓の数少ない例の1つだと言われています。

『大辞典』に「今野氏」コンノウジ 本姓阿部氏と称す。陸前気仙郡司金氏の後と、金野(コンノ)とも記す」とありますが、これで見ると金氏の支裔にまず今野があり、後に金野(コンノ)とも書くようになったことから、金野(キンノ)が現れたように見えます。

「陸奥気仙の郡司に金為時という者あり。もと新羅の王族の帰化せしものなるべく、聖武朝武藏埼玉郡新羅人徳師等五十余人、請ひて金氏となつた(大辞典)」

金氏を新羅人の帰化せるものとの推定は、産金技術家として入国した証拠でもあったのでしょうか。

実は『大辞典』には、推定で金氏と気仙郡の文献上、初代金為雄まで約120年を経ています。だが、残念ながら気仙金氏の出自についての地方史料は、一つも見あたりません。ただ『大辞典』の中で、「金氏」の項は、キンウジとコンノウジの二つの呼称を並べていることは、注目すべき事



にも見えます。「陸奥気仙の郡司に金為時という者あり。もと新羅の王族の帰化せしものなるべく、聖武朝武藏埼玉郡新羅人徳師等五十余人、請ひて金氏となつた(大辞典)」

金為雄や金為時は、「キンタメオ」「キンタメトキ」と呼ぶのが、今では普通となっていますが、以前は姓と名の間に「ノ」を入れるのが、通

常の呼び方であったものと思われ、すなわち「キンノタメオ」「キンノタメトキ」と呼んだのではないかと考えられます。姓と名前の間に「ノ」を入れるのは、源ノ頼朝、平ノ清盛、さらには古くは安倍ノ貞任、紀ノ貫之というように、古代からの慣習とも思われます。

そして「ノ」は「之」とか「乃」が用いられました。金野とか今野などの「野」は、

前述の「ノ」「之」「乃」と同じものとして使用されたのかもしれませんが。ところで、気仙の産金地地方では、「私の祖先は金氏、そして安倍氏であった」と、その由緒を語る人が少なからずいます。さらには気仙郡には「コン氏」を名乗る人もいたと言います。

― 平泉の藤原氏が、平清盛の長男重盛に砂金12貫9百匁を贈った」と伝えられています。金地とされ、歴史上盛んに話されることになりました。

江戸時代、気仙の歴史家相原友直が、その著「気仙風土草」で次のように意見を述べています。

『愚按するに、此の金、郡内何れの所より出ずるを伝えず。昔、黄金を出す所の窟所々に多し。近世に至りて、好來の者、重盛の唐へ渡せし金は、此の山より出たり、彼の地より出せしと言は、その地を旧跡にせんと偽る者を知るべし」と、当時の噂話や歴史家らを強く戒めています。

開催します

クリスマス会を行います  
認知症カフェ

認知症にやさしい地域支援の会では、手作りの料理を食べながらおしゃべりや歌などを楽しむ「認知所カフェ・クリスマス会」を開催します。

◆日時：12月21日(木)、午後0時半～3時

◆場所：菅野不二夫会長（高田町字洞の沢）宅

◆参加料：300円

◆問い合わせ先：認知症にやさしい地域支援の会（菅野） ☎0192（54）4529



民泊の受け入れをしませんか

市が昨年から取り組んでいる「民泊」の受け入れ家庭を募集しています。たくさんの修学旅行生が陸前高田を訪れています。一緒にかけがえのない時間を過ごしませんか。

◆問い合わせ先…一般社団法人マルゴト陸前高田 ☎0192(22)7410

子ども図書館ちいさいおうち  
小さなクリスマス会

子ども図書館ちいさいおうちでは、クリスマスにちなんだ絵本や子どもたちが参加する音楽などを楽しむ「ちいさいおうちのクリスマス会」を開催します。来場者には小さなプレゼントもあります。

◆日時：12月23日(土)、午前10時～11時半

陸前高田グローバルキャンパス  
みんなでわいわい！  
クリスマス

飾りづくりやおやつを楽しむ「みんなでわいわい！クリスマス」を立教大学の学生団体Frontiers、Threesが開催します。参加は無料です。

農業を新たに始めたい人に  
新農業人フェアinけせん

大船渡地方農業振興協議会では、就農に関する個別相談や支援制度の紹介を行う「新農業人フェアinけせん」を開催します。参加は無料で、事前申し込みは不要です。

◆日時：12月23日(土)、午後1時～4時

◆場所：コミュニティホール

◆問い合わせ先：大船渡農業改良普及センター ☎0192（27）9918

平成30年成人式を開催します

市は、新成人の輝かしい門出を祝うため、成人式を開催します。

◆日時…30年1月7日(日)、午前10時～午後0時半 ※午前9時～受け付け開始

◆場所…コミュニティホール

◆対象…平成9年4月2日～10年4月1日に生まれた市内出身者と市内に住んでいる人 ※対象者には案内状を送付しています。

◆問い合わせ先…市教育委員会生涯学習課生涯学習係（内線254）



29年成人式の様子

◆日時：12月23日(土)、午後1時～4時

◆場所：陸前高田グローバルキャンパス

◆問い合わせ先：立教大学陸前高田サテライト事務局 ☎03（3985）2685

◆日時：30年1月18日(木)、午後1時半～4時半（受け付けは午後2時まで）

◆場所：大船渡市総合福祉センター

◆申込期限：30年1月5日(金)

◆申し込み・問い合わせ先：市役所地域福祉課障がい福祉係（内線204）

身体障がい者を対象とした  
補装具の巡回相談

県では、義肢や装具、車いすなど補装具の製作や修理、適合に関する巡回相談を行います。

お知らせ

民俗芸能・技術の継承のため  
地域の伝統文化保存  
維持費用助成

明治安田クオリティオペライフ文化財団が実施する「地域の伝統文化保存維持費用助成」事業を募集します。

◆助成内容：①地域の民俗芸能（民俗行事・音楽を含む）②地域の民俗技術（伝統的製作技術、伝統工芸などを含む）

◆助成額（1件当たり）…①上限70万円②上限40万円

◆申込期限：30年1月10日(木)

◆申し込み・問い合わせ先：市教育委員会生涯学習課生涯学習係（内線254）

公共交通機関  
年末年始の運行

市内公共交通機関の年末年始の運行は、次のとおりです。

◆陸前高田住田線：12月31日(日)～30年1月3日(木)は住田高校前10時発と17時35分発、イオン陸前高田11時39分発と15

「陸前高田災害FM」(80・5メガヘルツ)では、災害情報や身近な生活情報を放送しています

1月5日(金)は一日診療

二又診療所

二又診療所では、通常の金曜日は午前中のみ診療ですが、1月5日(金)は一日診療を行います。

◆受付時間：午前8時半～11時半、午後1時～4時半

◆問い合わせ先：二又診療所 ☎0192（58）2220

日赤等災害義援金  
追加配分を行います

東日本大震災で被害を受けた人に対して、災害義援金の追加配分を行います。

【死亡または行方不明者見舞金】被災当時に市内に住所

住宅損壊等見舞金

【住宅損壊等見舞金】居住していた住宅に被害を受けた世帯の被災当時の世帯主を対象。

◆交付金額…1世帯当たり全壊・全焼が8千円、半壊・半焼は5千円

※これまでに災害義援金の交付を受けた人は、申請する必要はありません。

◆問い合わせ先：市役所被災者支援室（内線436）

養蜂を飼育している人へ  
飼育届の提出を忘れずに

平成25年1月1日に改正された養蜂振興法により、蜜蜂飼育届の届出義務が、趣味で蜜蜂を飼育する人にも拡大されました。蜜蜂を飼育する人（計画を含む）は、毎年、1月1日現在の飼育群数と年間の飼育計画を1月31日までに提出する必要があります。

◆提出・問い合わせ先：沿岸広域振興局農林部 ☎0193（25）2704

事業者の皆さまへ  
岩手県事業復興型雇用  
確保助成金

県では、求職者の雇用や住宅手当などに対して助成する「岩手県事業復興型雇用確保助成金」制度を行っています。

◆受付期限：30年2月9日(金)

◆受け付け・問い合わせ先：県事業復興型雇用創出助成金事務センター ☎019（60）5263

台風第21号災害義援金  
受付期間が延長されました

市社会福祉協議会では、29年台風第21号災害への義援金について、30年1月31日まで延長して受け付けます。金融機関を通じて送金する場合は、次の口座へ振り込みください。

【日本赤十字社本社口座】

①口座名Ⅱ日赤平成29年台風21号災害義援金②銀行名Ⅱゆうちょ銀行③口座番号Ⅱ00140-3-603645

◆問い合わせ先：市役所地域福祉課地域福祉係（内線202）

「陸前高田市地域防災計画」の  
パブリックコメントを募集します

市は、「陸前高田市地域防災計画」見直しのため、皆さまから意見や提言を募集します。

◆計画(案)閲覧場所…市ホームページ・消防防災センター(防災課)・市立図書館・各地区コミュニティセンター(今泉地区は、市営住宅今泉地集会所) ※閲覧は、各施設の開館時間のみ

◆募集期間…12月15日(金)～28日(木)

◆募集方法…①住所②氏名③電話番号を記入の上、郵送(〒029-2292高田町字柵ヶ沢210-2)、ファックス(0192(55)2648)、電子メール(bousai@city.rikuzentakata.iwate.jp)でご意見ください。

◆問い合わせ先…市役所防災課（内線602）

～保育園・保育所～  
今月のおすすめレシピ

## 手作りチキンナゲット



(1人分) エネルギー 153kcal  
食塩相当量 0.6g

### 材 料(4人分)

鶏もも肉(皮付き).....30g  
鶏ひき肉.....120g  
木綿豆腐.....120g  
玉ねぎ.....40g  
にんにく(すりおろし)小さじ1  
しょうが(すりおろし)小さじ1  
塩.....小さじ¼  
こしょう.....少々  
卵.....½個  
片栗粉.....大さじ2½  
揚げ油.....適宜  
トマトケチャップ.....お好みで

### 作り方

- ① 木綿豆腐は水切りをしておく。
- ② 鶏もも肉は1センチ程度に角切りにし、玉ねぎはみじん切りにする。
- ③ 鶏もも肉、鶏ひき肉、木綿豆腐、玉ねぎ、にんにく、しょうが、卵、片栗粉、塩、こしょうを混ぜ合わせる。
- ④ スプーンで形を整えながら、油で揚げる(少量の油で、揚げ焼きしてもよい)。
- ⑤ お好みでトマトケチャップを添えて完成。

### クリスマスやお弁当におすすめ!

買って食べることの多いチキンナゲットですが、自宅でも簡単に作ることができます。食感の違う2種類の鶏肉に豆腐を混ぜることで、低カロリーでふわっとしたチキンナゲットに仕上がります。

また、添加物は使用していないため、小さいお子さんでも安心して食べることができ、チーズやカレー粉、青のりなどを加えていろいろなアレンジも楽しめます。

◆問い合わせ先…市役所子ども子育て課子育て支援係(内線214)



【今月のもう一枚】  
応援マラソンに参加した高田東中の生徒たち。感謝の気持ちを込めた横断幕を掲げ、最後まで笑顔で走り切りました。

雪がちらつく中スタートした陸前高田応援マラソン。本気で走る人もいれば、仮装を楽しみながら走る人もいて、参加の仕方は人それぞれ。完走した皆さんの充実した表情が印象的でした。(田島)

### 編集後記